

近現代史(3)「アメリカ独立革命」

○今回のポイント

七年戦争後のイギリス重商主義政策に反発した植民地アメリカは抵抗権を根拠に独立戦争を起こした。

北アメリカ植民地

(1)イギリス領北アメリカの様子

○イギリス 13 植民地…自治的な政治体制

- ・ [① ヴァージニア] 植民地…1584 年ウォルター=ローリーの植民は失敗するが、1607 年にタバコプランテーションの成功により北米最初の植民地となる。1619 年には植民地議会が設置され、北米最初の議会となる。
- ・ [② プリマス] 植民地…ピルグリム=ファーザーズが信仰の自由を求めステュアート朝絶対王政から逃れて、メイフラワー号で渡航して建設。
- ・ [③ ペンシルヴァニア植民地]…クエーカー教徒のウィリアム=ペンが建設。

○北部の様子…自営農民による農業のほか商工業が発達。

○南部の様子…[④ 黒人奴隷]を使用し、タバコ・米などを栽培するプランテーション。

(2)七年戦争後の植民地と本国の対立

a. [⑤ 有益なる怠慢]…七年戦争以前は仏との勢力争いから植民地を自立させるため重商主義政策を厳密には適用せず。

b. 七年戦争後の重商主義政策

☆植民地を原料供給地・市場にとどめ、本国の産業を保護する。

☆植民地はフランスの脅威がなくなり本国を頼る必要がなくなる。

☆イギリス側の財政難により植民地への課税強化

政策	年代	植民地側の対応
⑥ 印紙法	1765	[⑦ <u>代表無くして課税なし</u>] の決議
⑧ 茶法	1773	[⑨ <u>ボストン茶会事件</u>] ⇒東インド会社の茶の独占権に対し積荷の茶を海に捨てる。
高圧的諸法	1774	フィラデルフィアで第 1 回 [⑩ <u>大陸会議</u>] ⇒本国との通商の断絶を宣言

独立戦争

- 1775.4 [⑪ レキシントン・コンコード] の戦い ←
- 1775.5 第 2 回大陸会議→ジョージ=ワシントン最高司令官
- 1776.1 [⑫ トマス=ペイン] 『コモン=センス』
⇒君主制の弊害を指摘、共和政と独立の必要性を説き世論を独立へと傾ける。
- 1776.7 [⑬ トマス=ジェファソン] 独立宣言
⇒圧政に対する [⑭ 抵抗権] ・万民の幸福追求権
- ヨーロッパ各国の支援

- a. [⑮ 仏] ・西・蘭の参戦
- b. 露のエカチェリーナ 2 世 [⑯ 武装中立同盟] (北欧)
- c. [⑰ ラファイエット] (仏)、 [⑱ コシュエシコ] (ポーランド) の義勇軍

○1781 [⑲ ヨークタウンの戦い] …イギリス軍が米仏連合軍に降伏

○1783 [⑳ パリ条約] …イギリスが独立を承認 → ルイジアナ東部を割譲！



パトリック=ヘンリ

「我に自由を与えよ。然らざれば死を与えよ」

合衆国憲法の制定

○1777年の[21] 連合規約]が中央政府の権限を制限。

↓

→ 中央政府に課税権・通商規制権・常備軍の保持を認めず。

○中央政府の権限強化を唱える連邦派と州権尊重を唱える反連邦派が対立。

- ・連邦派：[22] ハミルトン]…財務長官出身。通商や産業の保護育成を推進。
- ・反連邦派：[23] ジェファソン]…国務長官出身。人権宣言を起草した大奴隷プランター。

○フィラデルフィアの憲法制定議会で両派が妥協して、[24] 合衆国憲法]が成立(1787年制定・翌年発行)

- ・13州の連邦制を採用
- ・中央政府に[25] 課税権・通商規制権・常備軍]の保持を認める
- ・徹底した[26] 三権分立]で権力の集中を防ぐ。
- ・人民主権

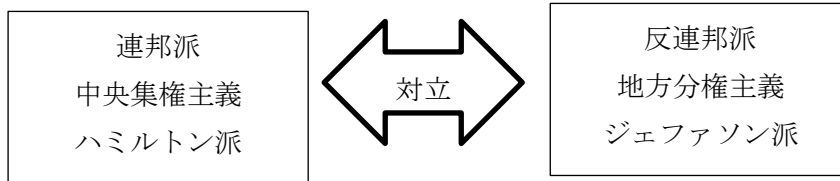
初期アメリカの展開

○【1789～1797】初代大統領[27] ワシントン]政権

↓
・新政府が誕生。フランス革命に対し、中立宣言。

○【1797～1801】2代[28] アダムズ]政権

- ・連邦派。首都をフィラデルフィアからワシントンに遷都。
- ・[29] 1800年の革命]…対立する派閥の政権交代が選挙によって平和的に実現した最初の事例



○【1801～1809】3代[30] ジェファソン]政権

- ・1803：フランスのナポレオン統領政府から[31] ミシシッピ川以西]のルイジアナを買収
- ・1807：奴隷貿易の禁止

○【1809～1817】4代[32] マディソン]政権

- ・1812～1814 [33] 米英戦争]
 - ▶ナポレオンの大陸封鎖に対抗してイギリスが海上封鎖をしたのでアメリカで対英強硬論が高まる。中立政策を放棄してイギリスに宣戦。
 - ▶イギリスとの貿易が絶えることによって、合衆国経済の自立が始まり、北部で木綿工業の発展 ⇒ これにより[34] 第二次独立戦争]ともよばれる。
 - ▶1814年、ナポレオン戦争が終結したため海上封鎖が解かれ、ガン条約で和平。

○【1817～1825】5代[35] モンロー]政権

- ・1823 モンロー宣言
 - ▶ラテン=アメリカ諸国の独立に対する[36] メッテルニヒ](ウィーン体制)の干渉に反対
 - ▶新大陸とヨーロッパの相互不干渉を主張。太平洋岸への[37] ロシア]の南下にも反対

○【1829～1837】7代ジャクソン政権 ※「1828年の革命」西部出身最初の大統領

- ・[38] ジャクソン=デモクラシー]…資本家抑制・社会の平等化→民主主義。インディアン迫害。奴隷制維持。
- ・[39] スプイルズ=システム]…選挙に勝利した政党や党派が自分の支持者を官僚に任命して登用する。
- ・反ジャクソン派はホイッグ党→[40] 共和党]形成。ジャクソン派は民主党を形成。南北戦争へ